

# 池袋宣伝 都議選・参院選での躍進で 自民党政治を大本から変えよう

# 民主戸田

No.1888  
2025年5月18日  
発行  
日本共産党  
戸田委員会  
048-443-8332



市議団ホームページ  
QRコード  
※市議団HPは現在  
更新準備中です



6月13日告示、同22日投票の都議選と7月の参院選での躍進をめざし、日本共産党は11日、JR池袋駅西口（豊島区）で街頭宣伝をおこないました。

と強調し、「比例は共産党」と広げて、小池晃氏はじめ比例候補5人を押し上げ、その勢いで東京都選挙区では吉良よし子氏を当選させ、都議選での前進を勝ち取ろうと訴えました。

田村氏は物価高から暮らしをどう守るかが大争

点だと述べ、党の「物価高騰から暮らしを守る緊急提案」（①消費税廃止をめざし緊急に5%への減税②物価高に負けない

賃上げ③医療危機と介護崩壊を止める）の実現を呼びかけました。田村氏は、党の「緊急提案」は大企業優先のゆがみをた

だす改革の提案だと述べ、日本共産党の躍進で暮らしを応援する改革をとうったえました。

## まちづくり交通対策特別委員会が北戸田駅、戸田駅を視察

### 環境空間

## 活用は住民合意が基本

4月11日、まちづくり交通対策特別委員会は北戸田駅と戸田駅の間の環境空間の現地視察をおこないました。

利用面積の3分の1にあたる未利用地を緑地や緑道として順次整備していきます。合意書では住居系、風俗営業、騒音・振動を伴う工事等で周辺環境に悪影響を及ぼすおそれのあるものは建てられないとされていますが、JR東日本は有効活用に限界があるとして、今年3月17日に市との話し合い

15日の説明会に参加しましたが、意見はさまざまで、なかには住居系は時期尚早ではないか、旧地権者との合意は取れているのかなどの意見もありました。わずか2回の住民への説明では、不十分としか言いようがありません。

環境空間とは東北新幹線・埼京線の高架下両側に騒音や振動、日照不良など、環境への影響を和らげ環境を保全するため20メートルずつ確保された緩衝地帯です。

1999年に関係自治体とJR東日本との協議により確認書および合意書を締結し、土地の所有者であるJR東日本が環境空間を店舗や作業場、保育所、駐車場などに活用し、それに応じて市が

まちづくりは住民の合意が基本です。改訂後の整備に関しては、十分な情報公開による住民説明会をすべきです。住民の意見を聞きながら納得のいく整備を求めています。（まちづくり交通対策特別委員会 花井あきこ）

体とJR東日本との協議により確認書および合意書を締結し、土地の所有者であるJR東日本が環境空間を店舗や作業場、保育所、駐車場などに活用し、それに応じて市が

住民説明会が25年2月15、19日におこなわれ（参加者総数58人）、私も

# 暮らしを守る消費税減税こそ 財源示し辰巳氏追及 衆院予算委

日本共産党の辰巳孝太郎議員は12日の衆院予算委員会で、消費税減税を要求し、そのための恒久的な財源を具体的に提案しました。

辰巳氏は、消費税の減税や廃止を望む声が世論調査で78%（JNN）にのぼり、



## 新曽小で内覧会 誰一人取り残さない学校へ

4月11日、文教建設常任委員会は新曽小の新校舎の内覧会に参加しました。

市内の小中学校の在り方が変わりはじめ、これまで

もだれひとり取り残されない教育づくりをめざしてきました。新曽小にはことばの教室や特別支援学級、今年度からは通級指導教室も設置されています。校内は白を基調とした空間で広く感じられ、所々に木を使った温かみのある教室になっていました。

印象に残ったのは、パレトルーム（教室に行けない子どもが通う教室）です。子どもにとって過ごしやすい環境にするために、ソファや背もたれの付いていない椅子、床に足を伸ばして座れる空間、パーテーションで区切られた空間など様々な工夫がされて

「要求対話」で共産党本部に寄せられた声では「暮らしに不安がある」が9割を占めると指摘。暮らしを守り不安を取り除くため「一番効果的なのが消費税減税だ」と強調しました。

石破茂首相は「社会保障の財源を話さず消費税減税の話をするのは無責任だ」と強弁。辰巳氏は、大企業・大金持ち減税の是正などで消費税5%減税のための恒久財源を確保する日本共産党の提案を示しました。

辰巳氏は消費税の「食料品非課税」ではなく、平均的勤労者世帯で年12万円の減税となる全品目一律5%にすべきだと指摘。財源策として、通貨安と円安を招き物価高に拍車をかけかねない国債発行ではなく、大

おり、スペースが有効に活用されていました。

2つ目は多目的トイレです。授業参観や学校公開の際にあるといいなと思っていた赤ちゃんのおむつ交換台があり、思わずこれは助かる！と言ってしまいうほどでした。

子どものためだけの学校

企業優遇税制をやめ、所得が1億円を超えると税の負担率が下がる「1億円の壁」の是正、軍事費の無駄削減、政党助成金廃止などによる20兆円超の確保を提起。

首相は「共産党と議論する余地が多分にある」と答弁。辰巳氏が、石破首相の「法人税を下げる」ことが決して思ったような効果を出さなかった」との国会答弁や、25年度与党税制大綱の「法人税改革は意図した成果を上げてこなかった」「法人税を引き上げる」との方針を挙げ、「（法人税引き上げも含め）財源確保のための議論をするということではないか」とただすと、首相は「結構だ」と答えました。

『しんぶん赤旗』5月13日付より抜粋、転載

## 戸田市議会 渡邊るい議員への 略式命令の報道受け声明

戸田市議会は、公職選挙法違反の疑いで逮捕された渡邊るい議員への対応について、4月21日、緊急の各派代表者会議を開き、①現時点での情報共有②浅生和英議長名で市議会としての声明を議会HP等のSNS媒体にアップする（既にアップ済み）③今後進展があれば各派代表者会議を開き情報共有し、必要とあれば議会運営委員会等もおこなうことを確認し合いました。

その後、5月9日、渡邊氏に対し公職選挙法違反（買収）で略式起訴され、罰金40万円の略式命令が出されたとの報道を受け、5月12日、各派代表者会議が開かれ、①議長名で声明を発表すること。②今後も情報共有し、進展があれば各派代表者会議等を開くことを確認しました。

### 【戸田市議会の声明】

本市議会の議員が令和7年4月20日に公職選挙法違反の容疑で逮捕された件について、令和7年5月9日、罰金刑で略式命令が出されたとの報道がありました。現時点では、刑が確定した段階ではありませんが、今回、略式命令という形で有罪判決がなされたことは大変残念です。

市民の皆様にごこのような不信感を招いたことにつきましては心から遺憾の意を表明します。

市議会といたしましては、何より市民生活の利益を最優先とし、今まで以上に公正で透明性のある政策の推進に、全力で取り組んでまいります。

今後とも皆様の理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

戸田市議会議長 浅生 和英

ではなく、職員室とは別のワークスペースもあり、教職員の間にも配慮されています。

常任委員会委員 花井あきこ